



宮城県出身の浅野 梨子（あさの りこ）さん。この春から竹田看護専門学校の学生として新生活がスタートしました。高校時代はハンドボール部で、スポーツと食べることが大好きとか。ようこそ、会津へ！さまざまなイベントでの活躍を期待しています！

安心と元気を与える国際看護師に！

皆さん、初めまして！私は仙台でHELLO WORLDという国際交流団体に参加していました。そこでは、外国出身の方たちと一緒にスポーツや料理教室、英会話教室などを行い、その参加費を募金にあてる活動をしていました。その活動がとても楽しかったので、こちらでも同じような活動をしたいと探していたところ、会津若松市国際交流協会に出会いました。とてもアットホームな団体で、様々なイベントや交流の場があることに魅力を感じ、入会させていただきました！

私がなぜ国際交流の世界に足を踏み入れたか？それは、私には夢があるからです。世界共通語である英語を学び、外国人観光客が日本でトラブルに会っても安心させてあげられるような、また、自分が海外へ行った時にもしっかりと活動できるような国際看護師になりたいと思っています。今、私は初めての土地で新生活が始まったばかりです。まだまだ慣れないことが多く、毎日てんやわんやの状態ですが、困った時に地元の人に助けてもらえると安心でき、元気が出ます。それはきっと、国境を越えても同じなのではないでしょうか。

これから学校生活が忙しくなっても、協会の活動に積極的に参加して、英語力を磨きつつ、たくさんの人との交流を楽しみたいです。よろしくお願いします！

最もやさしい“にほんご”で“賞”！

「やさしい日本語」への翻訳に挑戦してみませんか？下記の課題文を、「やさしい日本語」に直して郵送かメール、FAXで協会まで送ってください。分かりやすさや正確さなどを、日本語学習者の方々に審査してもらいます。「最もやさしい日本語で“賞”」に輝いた方には、1,000円分のリオンドール商品券を差し上げます。発表は来月号のFINEで行います。実名は載せませんので、ペンネームなどを添えてお寄せ下さい。ただし、賞品を贈りますので、連絡先(住所と電話番号)とお名前をお書きください。

宛先 当協会「最もやさしい“にほんご”で“賞”」係
締切り 5月22日(金)必着
賞品 リオンドール商品券1,000円分

課題文

やさしい日本語に直してみて！

ご家庭へのお願いです。一斉臨時休業の期間は、可能な限り学校生活に準じた生活を送るようご指導ください。また、不要不急の外出を避け、免疫力を高め、十分な睡眠と適度な運動、バランスのいい食事が摂れるよう配慮してください。

会津若松市国際交流協会

〒965-0871 会津若松市栄町2-14

レオクラブガーデンスクエア5階

TEL 0242-27-3703 FAX 0242-27-3704

ホームページ <http://awia.jp> メール mail@awia.jp

情報紙の発送作業について

お手伝いについては、今回はお気持ちだけいたくことにいたします。次回、皆さまと一緒に発送作業できる日を心待ちしております。

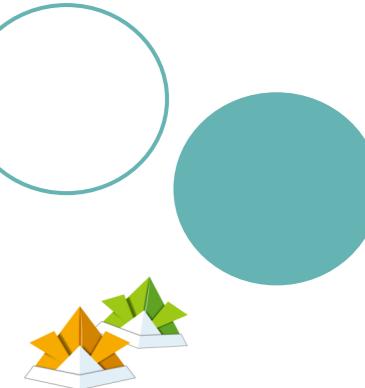


協会 5月の休館日

3日(日)、4日(月)、5日(火)、6日(水)
11日(月)、17日(日)、18日(月)、25日(月)

FINE

Freedom/International/Necessity/Experience



会長から皆さまへ

見えない敵「新型コロナウイルス」

会津若松市国際交流協会会長 鈴木 健祐

会員の皆さま、日頃のご支援、ご協力大変ありがとうございます。

人の生活を害するものは敵です。

例えば病気、事故、他人への誹謗中傷など、それらはいつ自分に降りかかるか分かりません。の中でも姿の見えないものほど厄介で恐ろしいものはありません。潜伏期間の長い「新型コロナウイルス」は、そのたぐいだと思います。

政府が全国に「緊急事態宣言」を発して様々な手を打っていますが、感染者の数は日ごとに増えています。当協会にとても人ごとではありません。会員の皆さま、ボランティアの皆さま、外国出身市民の皆さま、そして事務所職員は、国や市町村からの情報を参考にして、それぞれに必要な予防策を講じなければならないと思います。協会の事業については、フェスティバルは来年に延期、春の日本語会話教室は中止するなどの調整を余儀なくされておりますが、協会は通常通り開館しておりますので、必要な時はまずは電話やメールなどでご相談ください。

当協会は、本市に住む外国出身の方たち（約40か国から930名ほど）が、私たち日本人と共に安全に、そして安心して暮らせる地域社会づくりを目指して、会員みんなが努力しております。外国出身市民の皆さまの中には、普段から、言葉や習慣の違いのために不自由な生活を送っておられる方がいらっしゃると思いますし、この状況下では特に困っていらっしゃるのではないかと思います。コロナに感染する可能性は誰もが同じです。姿の見えない新型コロナウイルスは潜伏期間が長いだけに、いつどこで誰が感染するか分からず、誰もが明日は我が身と思わなければなりません。お互いに疑心暗鬼にならないで、正しい知識に基づいてコロナを受け止め、住みよい環境づくりに努めましょう。

新型コロナウイルスは、日本人も外国人も、一人ひとりの知恵と行動で克服しなければならないものだと思います。これからも予期しないことが起こるかもしれません。国や専門家からの情報を参考に、「見えない敵コロナを人にうつさない、うつされない」ことを念頭に、誰もが安全で安心して暮らせる地域社会づくりに、賢い言動で努めましょう。

2020年4月25日

協会は？



- ・通常通り開館しています。（毎週月曜日と第1,3日曜日と祝日は休館）
- ・電話やメールでの相談を受け付けています。
- ・地元の情報、外国出身の方に役立つ情報をfacebookやホームページで「やさしい日本語」を使って発信しています。ぜひご覧ください。



<https://www.facebook.com/awiajp/>

◆日本語教室について：中止と当面のお休み

- ・春の日本語会話教室(4月～6月)を中止します。
- ・日本語サロン、子ども日本語ひろばは当面お休みします。
- ・再開時期が決まり次第、皆さんにご連絡いたします。

◆会員総会について：調整中

会員総会につきましては、開催方法等を含め、現在調整中です。詳細が決まり次第、ご連絡いたします。

◆国際交流フェスティバル2020(6月28日)：次年度に延期

6月28日(日)に開催を予定しておりました「第20回国際交流フェスティバル」は、皆さまの安全確保等を考慮した結果、次年度に延期することいたしました。来年こそは最高のフェスティバルを開催したいと思っています。ご協力をよろしくお願いいたします。

友好都市荊州市がんばろう募金活動のご報告

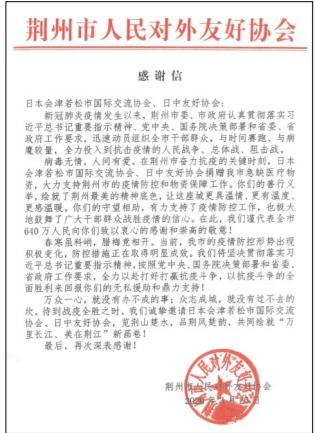
FINE



2月1日～3月31日の期間、中国武漢市と同じ湖北省に位置する会津若松市との友好都市荊州市（けいしゅうし）を支援するため、会津若松市日中友好協会と当協会では「友好都市荊州市がんばろう募金」を行いました。

募金総額：217,133円と330元

お預かりした募金で、荊州市人民对外友好協会へ医療救援物資を送り、残金を義捐金として現地の慈善団体へ寄付しました。皆さまからの温かいご支援に厚く御礼申し上げます。募金の情報を聞きつけて他県から寄付を寄せてくださった方や、自ら奔走して募金を集めてくださった方もおられました。私たちの気持ちが届き、荊州市は本来の姿を取り戻しつつあるそうです。私たちの温かい友好関係が、今後も末永く続いていくことを願います。荊州市人民对外友好協会から、感謝の気持ちが熱く伝わる感謝状が届きましたので、その日本語訳の一部をご紹介します。



病魔無情 人間有愛！（感謝状の日本語訳から抜粋）

（前略）ウイルスは無情ですが、人間には愛があります。会津の皆さん、このお互いに見守りあい助け合おうという精神と行動は、私たちを力強く支援し、励まし、新型コロナウイルスに打ち勝てるという自信を与えてくれました。ここに全市640万人を代表し、心からの感謝と最高の敬意を表します！（中略）ウイルスを打ち負かすことができたあかつきには、会津若松市日中友好協会と国際交流協会の皆さんを荊州にお招きし、一緒に荊山楚水を観賞し、荆風楚韻を吟じたいと思っています。そして、「万里の長江、美しい荆江」と称される美しい荆江の畔の絵を（そして私たちの友情の未来を）共に描いていきましょう。

最後に、改めて心より感謝の意を申し上げます。本当にありがとうございました！

教えて！荊州市の今



当協会では毎年、荊州市からの医療研修生受入れのお手伝いをしています。竹田総合病院で学び、本年1月半ばに帰国した研修生の吳 婷婷（ゴ ティティ）さんと陳 娟（チン ケン）さんからも、募金活動に対する感謝のメールが届きました。二人ともお元気で、日本の感染拡大の様子を知り、とても心配しています。吳さんから荊州市の今の様子を聞いたのでご紹介します。

馬嘉利さんからも！

元国際交流員の馬 嘉利さんからも、私たちを心配するメールが繰り返し届きました。馬さんのいる中国の青島（チナオ）でも、施設の閉鎖や学校の休校が続いているそうです。馬さんは、改めて紙面でお話を聞かせてもらう予定です。ご期待ください。

帰国後、荊州市の感染状況は一日ごとに悪くなり、1月25日に都市封鎖、続いて地区ごとに閉鎖管理しました。3月17日にやっと封鎖が解かれ、3月20日には、私が勤務する病院は通常診療に戻りました。

封鎖が終った当初、街には赤いベストを着たボランティアの人々と、通勤に急ぐ人が見られるだけでしたが、今では人通りも多くなりました。街はいつもの見慣れた姿に戻ったかに見え、遅い春の訪れを感じます。しかし、夜の

人通りは以前よりずっと少ないのは、みんなまだ気を緩めていないのかもしれません。家で静かに過ごすことに慣れたせいかもしれません。でも、これからはきっとすべてが良くなっていくでしょう。

会津の皆さんのが心配です。どうか皆さん、自分を大切してください。慌てず外出を自粛して、みんなでお互いを守ってください。会津のみなさんをいつも思っています。必ずこの局面を乗り越えられる日がきます！

オーストラリア出身のメアリーさんは、会津在住8年目です。会津の自然が大好きで、鶴ヶ城ガイドもお手のもの。英語教師であり、子育て中のママであり、協会のボランティアとしても活躍中です。日本語が堪能で日本の医療を信頼しているというメアリーさんですが、今回はあえて、コロナウイルスの流行が続く日本に住む外国出身者として、不安に思う事などをお聞きました。

ステイホーム＆ソーシャルディスタンシング！他の誰かを守るために

Mary Torricke Barton
メアリー・トリックバートンさん



鶴ヶ城公園 2018年



今年1月

日本に住む外国出身者として不安なことはだいたい三つあります。一つ目は、日本政府のコロナウイルスへの対応がわかりにくいことです。オーストラリアでは早くに国境を封鎖し、続いて州境も封鎖しました。人々の多くが在宅ワークに変え、生活必需品の買い物や通院などの必要な時以外は外出しないようにしました。学校は休校ではありませんが、多くの生徒は家でオンラインで勉強しているそうです。そんな様子と比べると、どうしても不安を感じてしまいます。

二つ目は、特に小さい子どもがいる親御さんが感じていることですが、学校や幼稚園からの連絡が頻繁に変わってわかりにくいことです。私は、わからない時には幼稚園の先生に聞いています。先生が簡単な日本語、例えば「禁止」ではなく、「～しないでください」のように話してくれると、外国出身の親御さんは助かると思います。また、会津の地元の情報を多言語で得られたらいいと思います。日本のニュースはネットの英字新聞などで読めますが、今のような状況では、特に地元の情報が必要です。

三つ目は、オーストラリアへの運航便が減らされ、帰国が難しくなったことです。帰っても2週間隔離されてしまいます。

オーストラリアの家族や友人とはオンライン通話などでもよく話しますが、やはり直接会いたいし、子どもたちを実家の広い家で遊ばせてやりたいです。上の子はお昼寝の回数も減ってきて、家でビデオばかり見てはいられません。時には家族4人で、人がいない公園に行って遊びます。できるだけ子どもを一人で遊ばせないように、一緒に遊ぶようにしています。

「ソーシャル・ディスタンシング」（Social distancing）という言葉をご存じですか。直訳すると社会的距離という意味で、一人一人が実行できる新型コロナウイルス対策として、世界的に注目されています。ポイントは次の三つです。

- 他人と約2メートル離れること
- 多数(5人以上)が集まらないこと
- 混んでいる場所にいかないこと

会津の皆さんの中には、新型コロナウイルスを「怖い怖い」と思っている人もいれば、「まだ大丈夫、私は大丈夫」と思っている人がいるかもしれません。でも、これはあなたのためだけではなく、他の人のためにも守ってほしいことなのです。

Stay at Home, Maintain social distancing and let's fight COVID-19 together !

「おうち」時間で日本語学習 また一緒に学べる日まで！



Li hongmei
李 洪梅

中国大連出身の李さんは、お洒落でお料理上手、中国語のボランティアガイドとしても活動中です。日本語教室がお休みなので、自宅で工夫して日本語の学習をしているそうですね。早くみんなで学習したいですね。



李さんの自宅の日本語学習コーナー。学習用の道具が整然と並んでいます。

4月は日本では桜が満開の季節です。幼稚園や学校では新しい一年が始まる時期でもあります。しかし、この前例のない新型コロナウイルス感染拡大のために、今年はみんなで花見を楽しむこともできないし、学校も通常通りに始められません。私たち国際交流協会の日本語サロンも、しばらくは開催できなくなってしまいました。

最近は家で、『みんなの日本語』のDVDを見て、勉強しています。日本語のリスニング力を高めるために、オーディオプレーヤーを買って朝晩散歩しながら聞いています。

また、日本語の料理本や小説を買って読んでいます。料理本では“伝説の家政婦、志麻さん”的レシピ本が大好きです。小説では『高倉健・その愛』がお気に入りです。日本の映画スター高倉健は、私の少女時代のアイドルだったんですよ(笑)。

日本に来て一年半が経ちました。来日して以来、毎日忙しく働いていたので、この機会にゆっくり休もうと思います。ここ数日、夫に簡単な中国語を教えています。夫が練習する中国語の発音は面白くて、つい笑ってしまいます。

この感染症が早く収まって、世界が正常に戻りますように！すべてが元に戻って安心して暮らせるようになったら、またみんなで会津稽古堂に集まりましょう！